

安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名：衛生管理用エタノール製剤
製品説明：種類：エタノール製剤
主な用途：キッチンまわり等の除菌

会社名：株式会社アサヒペン
住所：〒538-8666 大阪市鶴見区鶴見4-1-12
担当部門：品質保証部 作成者：谷川 聡
電話番号：06-6930-5036 FAX 番号：06-6930-5035 メール：hinshou@asahipen.co.jp

2. 危険有害性の要約

GHS分類
JIS Z7252（2019）に基づき分類した。
「区分に該当しない」「分類できない」に該当する項目は表示していない。

引火性液体	区分3
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分2
生殖毒性	区分1A
特定標的臓器毒性（単回暴露）	区分3（気道刺激性、麻酔作用）
特定標的臓器毒性（反復暴露）	区分1（肝臓、中枢神経系）

GHSラベル要素
製品は一般消費者向けであり、GHSに基づくラベル表示は行っていない。



注意喚起語
危険

危険有害性情報
引火性液体及び蒸気
強い眼刺激
生殖能または胎児への悪影響のおそれ
呼吸器への刺激のおそれ
眠気やめまいのおそれ
長期または反復暴露による臓器（肝臓、中枢神経系）の障害

その他の危険有害性のコメント

- * 蒸気は空気と一定量混合すると爆発性混合ガスとなる。
- * 工業的には無害であるが、蒸気を大量に吸入すると麻酔剤として働き、繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、めまい、感覚鈍麻、頭痛などを起こすことがある。

3. 組成、成分情報

成分名	CAS No.	含有量 (重量%)	関係法令※1						備考
			表示 対象	通知 対象	有機 則	特化 則	化管 法	毒劇 法	
エタノール	64-17-5	50～60	○	○	—	—	—	—	
水	7732-18-5	40～50	—	—	—	—	—	—	

※1 関係法令 ○：最大含有量が閾値以上の対象物質 / △：最大含有量が閾値未満の対象物質 / —：対象外の物質

9. 物理的及び化学的性質

状態 液体（○）、気体（ ）、固形状（ ）、粉末状（ ）、ペースト状（ ）
 色 無色透明
 臭 気 アルコール臭
 沸 点 81.2℃
 蒸気圧 測定データなし
 密 度 0.90g/ml（23℃）
 pH 4.0～5.0
 その他 水によく溶ける。

10. 安定性及び反応性

製品特数

引火点 23℃
 発火点 434℃
 爆発限界 下限 3.3% 上限 19.0%

反応性、安定性情報

通常の条件では安定である。

その他の危険性情報

特になし

11. 有害性情報

組成物質の有害性及び暴露濃度基準

物 質 名	管理 濃度	ACGIH (TLV)	IARC	その他有害性 LD ₅₀ （経口ラット）
エタノール	—	—	1	>5,000mg/kg

組成物質に関するその他の有害性情報

* 上記以外特に情報なし。

製品に関する有害性情報

* 製品としての安全性試験は行っていない。

12. 環境影響情報

* 漏洩した時や廃棄の際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取扱いには注意をすること。

13. 廃棄上の注意

* 取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、引火性液体に関する一般的な注意事項による。

14. 輸送上の注意

共 通 7. 取扱い及び保管上の注意の項の一般的注意に従う。

運搬に際しては、容器を40℃以下に保ち、転倒、落下並びに損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

陸上輸送 消防法、労働安全衛生法、他法令の輸送について定めるところに従う。

海上輸送 船舶安全法に定めるところに従う。

航空輸送 航空法に定めるところに従う。

国際規制 国連番号 1993 / クラス 3 / 容器等級 III

15. 適用法令

化審法	該当しない
消防法	非危険物
労働安全衛生法	
労働安全衛生法施行令	危険物（引火性の物）
	表示および通知対象物質（3. 組成、成分情報の項の表参照）
有機溶剤中毒予防規則	該当しない
特定化学物質障害予防規則	該当しない
化学物質管理促進法（PRTR）	該当しない
毒物及び劇物取締法	該当しない
船舶安全法	引火性液体類

16. その他の情報

主な引用文献
日本塗料工業会編集「原材料物質データベース」
危険防災救急便覧
国際化学物質安全カード（ICSC）

注意

危険有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取り扱いには十分注意して下さい。